

福島第一原子力発電所の滞留水の水位・移送、処理の状況について（1月4日18時現在）

		1号機	2号機	3号機	4号機
滞留水の水位 (1月4日16時時点)	トレンチ立坑水位	水位低下に伴い、測定できず (O.P.+ 850 mm未満)	O.P.+ 3,184 mm (1月4日7時から26 mm上昇)	O.P.+ 3,209 mm (1月4日7時から5 mm下降)	
	タービン建屋水位	O.P.+ 3,009 mm (1月4日7時から10 mm上昇)	O.P.+ 3,158 mm (1月4日7時から24 mm上昇)	O.P.+ 3,164 mm (1月4日7時から7 mm下降)	O.P.+ 3,166 mm (1月4日7時から5 mm下降)
	原子炉建屋水位	O.P.+ 4,247 mm (1月4日7時から4 mm上昇)	O.P.+ 3,288 mm (1月4日7時から24 mm上昇)	O.P.+ 3,434 mm (1月4日7時から7 mm下降)	O.P.+ 3,180 mm (1月4日7時から10 mm上昇)
	集中廃棄物処理施設 における各建屋の水位	プロセス主建屋 高温焼却炉建屋 サイトバンカ建屋	O.P.+ 2,833 mm (初期値からの増加量4,050 mm, 1月4日7時から8 mm上昇) O.P.+ 3,191 mm (初期値からの増加量3,917 mm, 1月4日7時から208 mm上昇) O.P.+ 4,397 mm (床面からの水位601 mm, 1月4日7時から5 mm上昇)		
滞留水の移送状況			移送停止中	タービン建屋地下 集中廃棄物処理施設(プロセス主建屋・高温焼却炉建屋) 移送実施中 (1月3日10時01分～)	
水処理設備の運転状況		セシウム吸着装置 : 12月20日8時58分～ 停止中 第二セシウム吸着装置(サリー) : 1月4日14時48分～ 運転中* 淡水化装置(逆浸透膜) : 水バランスをみて断続運転 淡水化装置(蒸発濃縮) : 水バランスをみて断続運転			
その他特記事項	* 第二セシウム吸着装置(サリー)について、ポンプ吐出圧上昇及びろ過フィルター(油分等除去)の差圧の上昇が見られることから、運転中の同装置を本日9時13分に停止し、ろ過フィルターの洗浄作業を実施。同日14時36分に同装置を起動し、14時48分に定常流量にて滞留水の処理を再開。				

水位についてはデータとして速やかに提供させていただく観点から、参考値としてお知らせさせていただいております。